

経済対策を通じた『日本再興戦略2016』の実施の加速について

- 今般の経済対策は、未来への投資の加速を目的とし、「第4次産業革命を背景として、イノベーション、研究開発を推進し、「日本再興戦略などに盛り込まれた制度・規制改革を加速化させる」ことを明記。
- 「日本再興戦略2016」で示した「600兆円に向けた『官民戦略プロジェクト10』」に該当する事業など、成長戦略の方向性を具体化する多くの施策を盛り込んだ。
- 本年度後半においては、これらの経済対策に盛り込まれた施策の実行も含め、成長戦略の早期実施を加速していく。

1. 600兆円に向けた「官民戦略プロジェクト10」

1-1. 新たな有望市場の創出

① 第4次産業革命 (IoT・ビッグデータ・人工知能)

- 人工知能に関するグローバル研究拠点の整備 (人工知能とものづくり技術の融合に向けた国際的な産学連携)
- 最先端AIデータの生成・利活用促進による技術開発・社会実装
- 介護ロボットの導入推進 (効率化・負担軽減効果を実証検証し、効率的なサービス提供に資する基準の緩和や、効率的・効果的な職員配置につなげる)
- ICTを活用した建設現場の生産性革命 (i-Constructionの推進)
- データ利活用のための環境整備の促進

② 世界最先端の健康立国へ

- 医療のデジタル革命の実現(人工知能を利用した診療支援の開発等)
- 医療・健康データの利活用を通じた産業の活性化(クラウド型医療ネットワークの高度化等)
- 産学官共同での医薬品・医療機器の研究開発の促進等

③ 環境・エネルギー制約の克服と投資拡大

- ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス(ZEH)の普及加速

④ スポーツの成長産業化

- 国際イベント対応の競技場改修

⑤ 既存住宅流通・リフォーム市場の活性化

- 若者による良質な既存住宅の取得や、良質な住宅ストックの形成に資するリフォーム・建替えの支援

1-2. ローカルアベノミクスの深化

⑥ サービス産業の生産性向上

- 「ローカルベンチマーク」の活用・地域金融機能の強化等

⑦ 中堅・中小企業・小規模事業者の革新

- 地域未来投資促進事業 (中小企業のIoT・BD・AI利用、経営力向上等の支援をはかる)
- ロボット導入促進のためのシステムインテグレータ育成
- 賃金を上げた中小企業・小規模事業者に対する助成・支援

⑧ 攻めの農林水産業の展開と輸出力の強化

- 農林水産物・食品の輸出拠点の整備
- 農政新時代を支える戦略的技術開発(人工知能を活用して習得に数十年かかった技術を若者が短期間で身につけられるシステムの開発等)
- 農業者の所得向上に向けた生産資材価格の引下げ・農産物の流通加工構造の改革
- 収益性の高い農産物の生産・販売を通じた中山間地域の所得向上

⑨ 観光立国の実現

- 大型クルーズ船受入れのための港湾整備
- 訪日外国人旅行者の受入環境の整備(バリアフリー施設、無線LAN等)
- クレジットカード取引におけるセキュリティ対策の推進

1-3. 国内消費マインドの喚起

⑩ 官民連携による消費マインドの喚起策

- 各業種・各社が個々に取り組んでいた消費活性化策 (季節セールなど) について業種横断による連携体制の構築

2. 生産性革命を実現する規制・制度改革

- 国家戦略特区による残された岩盤規制改革の実行 (幅広い分野の「外国人材」の受入れ促進、公共施設等運営方式による「インバウンド」推進など)
- 企業と機関投資家の「建設的な対話」を通じたコーポレートガバナンス改革の深化

3. イノベーション創出・チャレンジ精神に溢れる人材の創出

- 研究開発型ベンチャー企業の優れた技術シーズの事業化支援
- 学校における情報セキュリティを確保したICT環境強化